

新設小学校通学区域説明会（質問まとめ）

- 1 日 時 平成29年12月16日（土） 17日（日）
午前9時30分～午前11時30分
午後1時30分～午後 3時30分
- 2 場 所 流山市立おおたかの森小学校体育館
- 3 出席者 小澤学校教育部長 前川学校教育部次長
根本教育総務課長 大塚施設整備室長
上原課長補佐、染谷学務係長、木藤管理主事 川名管理主事
吉川管理主事 日暮主査 下出主事
- 4 説 明 新設小学校について
 - ・通学区域案について
 - ・学校建設の基本計画について
- 5 質疑応答

【1回目】（16日 9時30分～11時30分）

- ① 現在おおたかの森小学校に通っている子どもがいます。新設校の校舎は3階建てということですが、今後学区変更で児童数が増え、校舎を増設することで校庭が狭くならないようにしてほしいです。
また、校舎内のエアコンの設置の有無や設備について、当初から計画を入念にお願いしたいです。
学童について、学区内に学童があるとありがたいです。現在は、おおたかの森小の学童が家から遠くて、近くの民間に預けている方もいます。放課後にのびのび遊べる設備を要望します。
大塚室長
 - ・校舎の規模48学級ほどの規模を考えています。
 - ・エアコンについて、当初から設置を考えています。根本課長
 - ・学童クラブについては、新設校の施設の敷地内に学童施設の設置を考えています。
- ② 大畔地区の近くに住んでいます。

大規模校は国でも奨励されていないのではないですか。また、中学校の整備については、住民の意見を聞く場を設けてほしいです。

大塚室長

・貴重なご意見として承ります。今後検討していきます。

③ おおたかの森小に来年度入学する子がいます。新設小への要望で、手すり等の使いやすさを重視して、ユニバーサルデザインで設計をしてほしいです。

大塚室長

・ユニバーサルデザインに配慮しながら進めていきたいと考えています。

④ 基本計画で今年度末までの中身については、どのように住民が知ることができるのですか。また、その説明会はあるのか。新設小学校はなぜ大畔地区に建設されるのですか。

大塚室長

- ・基本計画については、3月末を目途にワークショップを行いながら検討していきます。内容については、今後も学校づくり通信をとおして発信していきたいと考えています。説明会は、現在の所考えていません。公開できる情報については、ホームページで公開していきます。
- ・区画整理事業地区内及び周辺地域で用地を検討した結果、必要面積を確保でき、費用も区画整理地区内より少ない費用で確保することが見込められたことから大畔地区となりました。

⑤最終的に学区の決定はいつになるのでしょうか。また、特別支援学級は当初からの計画に入るのでしょうか。

上原補佐

・29年度末に一定の方向性は示したいと考えています。

大塚室長

・特別支援学級の教室も予定しています。

⑥ 学級数について、国の推奨する数とかけ離れている状況にあるように感じます。中学校の学級数についても最大を想定しながら、推奨に近づけてほしいと思います。

吉川管理主事

・48学級になることが適切だとは考えていませんが、現状から最大値を考えて想定しています。

- ・中学校も児童数、学級数を注視しながら検討していきます。また、開校の時期は現在未定です。

⑦ 新設小の教育内容について、森の環境を活かした大畔地区ならではの教育をお願いしたいと思います。

川名管理主事

- ・貴重なご意見として承ります。

⑧ マンションの建設を抑えるなどの対策をし、適正規模の学校にしてほしいです。

上原課長補佐

- ・土地の活用については、所有者の活用に委ねられているのが現状です。市としては、高さの制限、駅前の低層階は商業店舗の誘致を要望し、開発による児童生徒数の急激な増加を抑えている状態です。

⑨ 推定値は最大値で考えているのですか。もっと児童生徒数が多くなるのではないのでしょうか。

吉川管理主事

- ・児童・生徒数は最大値で算出しています。
- ・新設小学校の平成35年度の学級数は、1年生から6年生まで順に、8学級、8学級、7学級、5学級、4学級、3学級と想定しています。おおたかの森小学校は、1年生から6年生まで順に、10学級、10学級、9学級、6学級、7学級、6学級と想定しています。小山小学校は、1年生から6年生まで順に、7学級、8学級、8学級、9学級、7学級、7学級と想定しています。

⑩ 校庭が校舎の増築によってつぶされることのないように要望します。

大塚室長

- ・児童数に合わせた適正な校庭の広さを確保していきます。

⑪ 各学校の学級数が増え続け、右肩上がりになっています。ピークをどの辺に見込んでいるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・学級数のピークは、小山小学校が平成40年度、おおたかの森小学校が平成40年度、新設小学校が、平成41年度になると見込んでいます。

⑫ 中学校について、新設小学校の卒業生はどこの中学校に行くことになるのでしょうか。小中併設校にしないのでしょうか。

大塚室長

- ・中学校については、現段階で建設の計画を始めたところです。今後検討し、進めていきます。

⑬ 今後、流山市への転入を制限するという動きはあるのでしょうか。

上原補佐

- ・流山市の転入計画等については、市長部局が担当ではありますが、今後転入を制限するという事は聞いていません。

⑭ 北口商業地域に住んでいます。兄が平成32年度までに小山小学校に入学した場合、新設小学校が開校する平成33年度以降はどこの学校に通うことになるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・平成32年度までに小山小学校に入学した場合、上のお子さんが在籍している間に入学する下のお子さんも含め、卒業まで小山小学校に通うことができます。(兄弟ともにH33年度以降も卒業まで通学できる。) また、兄弟ともに新設小学校を選択し、通うことができます。

⑮ 新設小学校の教諭はどのような比率で配置されるのでしょうか。教員の配置は大丈夫なのでしょうか。

吉川管理主事

- ・経験年数、年齢、男女比等、他の学校とのバランスを考えて総合的に考えて配置できるよう、県と協議をしていきます。

⑯ 中学校建設の対応が遅いのではないのでしょうか。今後の迅速な対応をお願いします。

吉川管理主事

- ・貴重なご意見として承ります。

⑰ 北口商業地区の住民です。子育て世代の住民が増えている地区と認識しています。住居の購入に際し、学校から近い所であることを考慮して決めました。H33年の区切りではなく、新設小学校が建設される前から住んでいる住民については、小山小学校へ通えるような配慮を強くお願いしたいと思います。

吉川管理主事

- ・今後の検討課題としてご意見を承ります。

⑱ 北口商業地区の住民です。新設小学校まで小学1年生は歩いて何分くらいかかると想定しているのでしょうか。

また、今までの児童生徒数の推定値は、実際は下回っている状況にあるのではないのでしょうか。そうであれば、小山小学校への通学を許可してほしいと思います。

染谷係長

- ・実際に歩いてみたところ、子どもの足で30分くらいかかるのではないかと考えています。また、他の小学校の通学区域についても、2キロほどの距離を30分かけて通学している学校もありますのでご理解いただきたいと思います。
- ・今後の検討課題として、ご要望として受けさせていただきます。

⑲ 北口商業地区の住民です。都市軸道路を渡ることが危険という理由で小山小学校区から八木北小学校区になりました。新設小学校の通学に関しては都市軸道路を渡ることになりますが、矛盾しているのではないのでしょうか。また、当初の建設予定は、学校の数が小学校2校、中学校1校ではなかったのでしょうか。

染谷係長

- ・今後、安全に登校できるようにどの経路が一番適切かを検討していきます。例えば、車の通りがない駅を抜け西口に出て、歩行者専用道路で都市軸道路を渡る経路などがあると考えています。

上原補佐

- ・人口推計の出し方が以前と変わり、現在の方が、精度が高くなってきています。今はその推計値に基づき、学校の建設を計画するとともに通学区域の変更を提案しているところです。今後も推計値を注視し、検討を重ねてながら進めていきたいと考えています。

⑳ 今回の質問と回答についてはホームページで掲載されるのでしょうか。また、木の学校のコンセプトはどうなっているのか教えてください。

上原補佐

- ・ホームページに掲載されます。

大塚室長

- ・地域の環境に配慮し、木を使った校舎の計画を立てています。また、木を多く使った設計にすることで、国からの補助金も出ます。

②① 通学路について、警察署の前の道は今後、歩車分離となる計画はあるのでしょうか。また、学校で危ない道路は通らないという指導をしてほしいと思います。

染谷係長

- ・警察署の前の道路は今後、都市軸道路と接続され4車線になります。その通りを通学路として使うことは考えていません。他の場所で渡る経路が望ましいと考えています。

②② 推計値は最大数を考慮しているとのことですが、その値に西口と北口の未整備地区（マンション建設予定）の人数は入っているのでしょうか。

また、新設小学校の学童への送迎バスがあるとありがたいです。

吉川管理主事

- ・西口、北口の未整備地区は、マンション建設を考慮し、最大値の中に組み込んで推計値を算出しています。

根本課長

- ・学校から学童クラブに安全に登所できるよう学校敷地内に設置を考えています。送迎バスについては意見として承ります。

②③ 今回の新設小学校の通学区域案は、西初石小学校区との関連はどうなっているのでしょうか。

吉川管理主事

- ・大畔地区にできることから、大畔地区を新設小学校の通学区域に入れましたが、西初石小学校への通学許可地域として考えています。
西初石小学校は、平成35年度は21学級を想定しており、その中でも大畔地区に住んでいる児童数は少ないと見込んでいます。

②④ 平成40年度におおたかの森小学校の児童数はピークとなり、教室数の不足が見込まれるが大丈夫なのでしょうか。今回の通学区域の変更案は、児童数のピーク時に対応できるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・児童数の推計値は毎年見直しをし、最新の値で対応していきますが、

現段階では、平成40年度までの最大値の児童が入学し、おたかの森小学校の教室不足が見込まれた場合は、国の基準で学級編制を行うこと、また、県の基準を超えた学級については、市独自のサポート教員を配置する等をして対応していく予定です。また、児童数のピークは一時的と考えられているので対応できると考えています。

- ②⑤ 通学区域について、既存の区域にとらわれず、昔から住んでいる住民と、新規住民とで通学区域を分けるなどの要望をお願いします。柔軟な発想で対応していただきたいと思います。

吉川管理主事

- ・今回の通学区域案は、今まで様々な形で検討してきた結果、一つの案として提案させていただいています。さらに今回のご意見、ご要望を踏まえて再度検討をしていきたいと思っています。

【2回目】(16日 1時30分～3時30分)

- ① 建設地について、大畔地区が候補地となった経緯について説明をしてほしい。(費用や用地について) また、大畔地区に開校することは決定事項なのでしょうか。

大塚室長

- ・費用、場所、面積等について総合的に判断し市で決定しました。新設校の用地として、およそ2万平方メートル必要であり、区画整理地内ではその広さの用地が確保でなかったため、区画整理地周辺に範囲を広げて選定をしました。大畔地区に開校することは決定しており、議会でも報告しています。

- ② 学級数が48となると、過大規模校30学級のおよそ1.5倍となります。過去の他の地域の事例があること以外で48学級となる根拠について詳しく教えてください。

吉川管理主事

- ・教育の質を考えたときに、これまでの国の認可の前例を踏まえ、本市の教育を推進するための教育課程の実施や、良質な教育環境を維持できるのは、概ね48学級(1学年8学級)と考え、一つの目安としています。

- ③ 学童についての計画を教えてください。希望する人は全員入れるのでしょうか。

大塚室長

- ・学校の開校に併せて整備しています。また、希望する1年生から3年生までの方は、原則、全員受け入れられるように計画しています。

④ 新設小学校に通う子ども達の中学校については、どのように考えているのでしょうか。

川名管理主事

- ・現段階で、新しい中学校の建設が必要であることは認識しており、計画を始めたところです。今後検討を進めていきます。

⑤ 現在、おおたかの森小に通っている子どもがいます。新設小学校の周辺の森はどのくらい残るのでしょうか。地域に合った森を生かした教育を要望します。

大塚室長

- ・大畔地区周辺の森は残す計画を予定しています。

川名管理主事

- ・地域の特色を活かしながら、大畔地区ならではの教育を推進していくよう今後検討していきます。ご意見として承ります。

⑥ 新設小学校開校のあと、児童数が増え、さらに新設小学校ができることはあるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・現在のところ、建設の予定はありません。平成35年度以降も児童数推計値を注視しながら、必要な対応を講じていきます。

⑦ 新設校については、中身を大切にしていきたいと思います。先生の質を落とさないように配置してほしいと思います。

吉川管理主事

- ・教職員の配置については、教育委員会でも課題として認識しています。県とも協議を重ねながら、経験年数、年齢等、総合的に判断しながら適正な教員配置を行っていきます。

⑧ 現在おおたかの森小学校の2年生の子どもがいます。中学校の場所の選定はどのように行うのでしょうか。また、道路の整備や安全の確保はどのように進めていくのでしょうか。

川名管理主事

- ・中学校の用地の選定は、現在検討を始めたところですが、建設場所については、小学校の近接が望ましいと考えています。

染谷係長

- ・新しい道路の開通と共に交通の流れが変わってくるため、交通量の変化を見定めながら、安全の確保を行っていきたいと考えています。

⑨ 大畔地区になった経緯とその他の候補地を教えてください。

中学校を検討しない訳はなぜでしょうか。

大塚室長

- ・運動公園の用地や区画整備地区内を検討しましたが、区画整理事業地区内及び周辺地域で用地を検討した結果、必要面積を確保でき、費用も区画整備地区内より少ない費用で確保することが見込められたことから大畔地区となりました。

吉川管理主事

- ・小学校の通学区域が決まった後、小学校の児童数や規模が決まり、その後、中学校の生徒数や規模を考えていくため、具体的な計画は今後進めていくことになります。

⑩ 人口推計値については、見直しはどのように行っていくのでしょうか。

また、正確さはどれほどあるのでしょうか。もっと児童数が増えることはあるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・人口推計による児童数は最大値を想定しています。毎年、建設されたマンションの入居状況やその後の推移、町名別に児童・生徒数の推移を把握したりして検証を行い、推計値を更新しています。推定値と実際の数値を比較してみても、見直し後の推定値を超える実数にはなっていないのが現状です。

⑪ 更に新設校が建つことがあるのでしょうか。あるのであれば、さらに学区の変更が考えられるのでしょうか

吉川管理主事

- ・現在のところ、建設の予定はありません。そのため、今回の新しい通学区域の後の変更は想定していません。

- ⑫ 新設小学校について、更に人口が増えたら、増設はあるのでしょうか。また、住民誘致について、制限をしていくなどの対応が必要ではないのでしょうか。

大塚室長

- ・最大規模を想定して計画をしています。最大規模になった場合の増築を想定し用地と建物の配置を計画します。

上原補佐

- ・住民誘致のご意見については、市長部局に伝えさせていただきます。

- ⑬ この通学区域案については、今後変更はあるのでしょうか。あった場合の周知の方法はどのようになるのでしょうか

上原補佐

- ・現在は案の段階です。今後、今回いただいた、ご意見ご要望を踏まえ、通学審議会に諮り、最終的に教育委員会で決定していくこととなります。決定した際の周知の方法は、ホームページに掲載するとともに学校や自治会等を通して周知していく予定です。

- ⑭ 最終決定はいつ頃になるのでしょうか。また議事録の公開はするのでしょうか。

上原補佐

- ・新設小学校の通学区域の一定の方向性は、平成29年度末を考えています。また、本日の内容については市のホームページで公開します。

- ⑮ 通学区域の一定の方向性が決まった段階で確定になるのでしょうか。

上原補佐

- ・最終決定は教育委員会議を経てからとなりますので、一定の方向性が決まり、その内容を会議で諮り、承認を得て決定となります。

- ⑯ ホームページの掲載はいつ頃になるのでしょうか。

上原補佐

- ・一ヶ月以内に資料と議事録を掲載する予定です。

- ⑰ 通学区域の変更はこれで2回目となります。もう1校の建設が必要ではないかと思いますが、今後あらゆるリスクを考えて決めてほしいと思います。要望として、子どもに配慮して決めていただきたいと思います。

大塚室長

・ご要望として承ります。

⑱ 中学校については、6年生が卒業するのであるのだから必要性は明確であると思います。早急の対応をお願いします。

大塚室長

・現段階では、場所、開校時期は未定です。今後計画を進めていきます。

⑲ 三輪野山四丁目に住んでいます。流山北小学校区なのですが、おおたかの森小学校の許可地域となっています。流山北小学校に変更になる予定はあるのでしょうか。

川名管理主事

・現在のところ、三輪野山四丁目の指定変更許可地域の変更は考えていません。

⑳ 新設小学校の西初石小学校の許可地域となる場所はどこでしょうか。また、どのくらいの数の変化が生じるのでしょうか。

吉川管理主事

・新設小学校の西初石小学校への許可地域は大畔地区で、現在1歳～12歳のお子さんは14人です。

㉑ 駅の南口及び東口の商業地区は、今後新設区域になる可能性はあるのでしょうか。

吉川管理主事

・今後、新設小学校の通学区域を南口及び東口の商業地区に広げることは考えていません。

㉒ 三輪野山四丁目に住んでいます。平成35年になってもおおたかの森小学校に通うことができるのでしょうか。

吉川管理主事

・現在の所、変更の予定はありませんので通うことができます。

㉓ 6年時に新設校ができる。6年生の1年だけ新設校に移ることになるのですか。そうであれば、最終学年はおおたかの森小学校に通えるよう配慮をお願いしたいと思います。

吉川管理主事

・今後検討していく内容であると考えています。

②④ 児童推計は、北口、西口の未整備地区も入って算出しているのでしょうか。

吉川管理主事

・北口、西口の未整備地区も増加見込みに入れていきます。

②⑤ 北口商業地区に住んでいます。今、通学区域を決めなければならない理由は何でしょうか。

吉川管理主事

・小山小学校側は、区画の整備がほぼ終わり、住民基本台帳上で児童数が決まってきたため、小山小学校の在籍人数の予想が立ちます。
北口の商業地区については、今後検討が必要であると考えています。

②⑥ 東口許可地域は、おおたかの森小学校に通え、かつ、新設小学校に希望があれば通えるということでしょうか。

吉川管理主事

・南口、東口の商業地区は新設小学校への許可地域となり、おおたかの森小学校に通うことができ、新設小学校への希望があれば入学を認めていくこととなります。

【3回目】(17日 9時30分～11時30分)

① 現在、子どもが小山小学校に通っています。児童数が増え、校舎を増設し、校庭が狭くなりました。新設小学校で同じようなことにならないようにしてほしいと思います。また、広々とした校庭、自由に体を動かせるような面積の確保をお願いしたいです。

また、通学距離が遠くなるため、その分、駐車場の確保をするなど、広さを活かすような学校を建設してほしいです。

大塚室長

敷地については、2ヘクタールの敷地面積を確保し、十分な校庭面積となるよう建設を予定しています。

駐車場については、今後の検討課題とさせていただきます。

② おおたかの森小学校建設時の反省が活かされているのでしょうか。

また、推計値については信頼できる数値なのでしょうか。

吉川管理主事

・増加見込みの数の精度を上げ、更に予測できる児童数の最大値を用いて

検討してきています。また、他の関係部署と連携を図り、新しい情報を取り入れながら、推計値を算出しています。平成35年度以降や今後の整備については、推計値を注視しながら進めていきたいと考えています。

- ③ 新設小学校の通学区域で許可地域とそうでない場所はどこでしょうか。また、新設小学校ができる場所の周辺の安全対策はどうなっているのか教えてください。

中学校の新設については、どのような計画になっているのでしょうか。

吉川管理主事

- ・おおたかの森駅東口及び南口の商業地区は新設小学校への指定学校変更の許可地域となります。

染谷係長

- ・今後、道路を整備していくとともに、防犯についても対策を行っていきます。

吉川管理主事

- ・新しい中学校の建設の必要性は、市長部局とも共有しており、認識しています。現在は、新設小学校の規模や通学区域を決めることが先決であると考えています。小学校の人数や通学区域を踏まえ、その後中学校についての計画を進めていくこととなります。

- ④ 小山小学校は今後、現在の約1.5倍の児童数の増加見込みですが、許容できるのでしょうか。

また、中学校はどこに建設を予定しているのでしょうか。

吉川管理主事

- ・児童数の推計値及び想定値は、最大値を見込んでいることから、現在の段階で、小山小学校の平成35年度の推定値である1,541人46学級は許容できると考えています。

大塚室長

- ・中学校の建設地は小学校とは別の敷地で計画します。

- ⑤ 学童について、新設小学校には学童クラブができるのでしょうか。

大塚室長

- ・新設小学校の敷地内に学童クラブの建設を予定しています。

- ⑥ 商業地域に居住系マンションができているということに対して、市として

どのように考え、今後どのような見通しをもっているのでしょうか。

今後、北口の商業地域のマンション建設による児童数の増加数は想定しているのでしょうか。

また、新設小学校ができた際の教員の確保、教育の質の確保はどのようにしていくのでしょうか。対処療法ではなく、原因を探っていただきながら進めていただきたいと思います。

上原補佐

- ・商業地も含めた土地の利用に関しては、所有者によるところが大きいですが、市としては、建設される建物の高さの制限をすることや、低層階は店舗を誘導するなどについての対策を講じています。

吉川管理主事

- ・現在、建設予定、建設中のマンションも含め、未整備地区の児童生徒推計値に関しては、最大値として反映させ、計画を立てています。教員数の確保、教育の質の確保については、平成33年度の新設校開校について県に報告し、教員の配置についても要望しているところです。既存の学校との差が生じることがないように教員を配置していくとともに、教育の質を確保していきます。

⑦ 現在、子どもがおおたかの森小学校に通っています。新設小学校建設の必要性はよく分かり、今回の新設小学校の建設はありがたいと感じています。

新設小学校の整備と同様に、現在ある学校の整備もお願いしたいと思います。長期的に考えて校舎の修繕を行うことや、児童数が減少し空き教室が多くなるのであれば、その活用等もお願いしたいと思います。

また、スクールバスの運用についての検討はなされたのでしょうか。

大塚室長

- ・市内小中学校の校舎については、診断を計画的に行い、必要に応じて修理、修繕を行っています。また、市内の他の学校の児童生徒数推計及び想定値からは、児童数は今後もほぼ横ばいであり、空き教室が増える状況は今のところ想定していません。

吉川管理主事

- ・バスを運用している自治体の視察を行いました。費用面、台数、駐車場等の観点から検討を行いました。運用は難しいという結果に至りました。

⑧ 大畔地区に決まった経緯はどうだったのでしょうか。

また、メール配信等の情報発信を要望します。

大塚室長

- ・運動公園の用地や区画整備地区内を検討しました。区画整理事業地区内及び周辺地域で用地を検討した結果、必要面積を確保でき、費用も区画整理地区内より少ない費用で確保することが見込められたことから大畔地区となりました。

⑨ 通学区域の案が変わった場合はどのように周知するのですか。本日の資料はホームページに掲載されるのでしょうか。

上原補佐

- ・学校や自治会、ホームページを通じて周知します。

⑩ 案が決定する日はいつですか。

上原補佐

- ・今年度末には、通学区域の方向性をお示ししたいと考えています。

⑪ 通学路の安全性について要望です。西口に住んでいますが、新設小学校には都市軸を横断する（4車線）こととなります。安全に通えることを第一に考えてほしいです。

染谷係長

- ・都市軸道路は現在工事中で、道路の完成後、道路状況を確認し、どこを横断して登校するかを検討していく予定です。また、横断歩道や信号の設置については警察に要望を出しているところです。

⑫ 通学区域について、平成33年度までに東口から北口商業地区に引っ越した場合はどの学校に通うことになるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・小山小学校になります。また、新設小学校にも通える区域となりますので、選択することができます。

⑬ 新設小学校は子どもの足でどのくらい時間がかかるのでしょうか。距離の遠い子への送迎バスの検討をお願いしたいです。

染谷係長

- ・駅の西口からは、子どもの足で20分くらいかかると見込んでいます。また、登校班の取り組みは学校によりそれぞれですが、今後決めていく内容になると思います。

吉川管理主事

- ・スクールバスの運用については、ご意見として承ります。

- ⑭ 新設小学校に通うことになると、現在の状況からすると、子どもの足で45分から1時間かかると考えています。区域割の考え方を柔軟にして検討してほしいです。小さい子だけでもスクールバスの検討をお願いしたいです。

染谷係長

- ・北口から約2キロでおおよそ30分から35分、西口から1.8キロでおおよそ20分から25分と考えています。通学距離の基準として文科省の指針から4キロ以内と距離が示されていること、また市内他地域も同じ距離で通学している子もいるため、徒歩での通学は可能であると考えています。

- ⑮ 北口商業地に住んでいる。子どもが45分間歩けるのでしょうか。また、家庭として、どのような協力をすれば良いのでしょうか。

染谷係長

- ・道路の歩き方や安全な登校方法について家庭でも話をしていただきたいと思います。

- ⑯ 通学区域の素案である2案、3案が今後復活することはあるのでしょうか。

また、平成33年度新設校直前に、変更することはあるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・現在の案から新設小学校の通学区域が広がることは考えていません。また、推計している児童数は最大値であることから、平成33年度の開校直前の変更は想定していません。

- ⑰ おおたかの森小学校区の児童数のピークはいつ頃と考えていますか。真剣に考えていただき、今後中長期的なビジョンで情報を発信していただきたいと思います。

吉川管理主事

- ・児童数のピークは、小山小学校が平成40年度、おおたかの森小学校が平成40年度、新設小学校が平成41年度頃を見込んでいます。

- ⑱ 北口商業地に住んでいます。新設校に通えるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・新設小学校に通えます。

⑱ 昨日の説明会にも参加しました。他部局や上層部がきていないという現状は非常に腹立たしく思います。他部局と連携しているのであれば、意見を持ち帰るのではなく、全ての質問に回答すべきだと思います。

また、全体的に建設の計画が甘いように感じます。自分たちが住む町を良くしたいという思いで発言しているおり、スピーディな対応をお願いしたいと思います。

要望として3点あります。学校が変わる場所については、選択枠を必須としてほしい。また、グラウンドの整備を小山小学校のように狭くならないようにしてほしい。中学校の整備については早く計画を立て、情報を開示してほしい。の3点です。

吉川管理主事

- ・貴重なご意見として承ります。

⑳ 通学区域案で見るとおおたかの森小は、今後48学級になります。教室数が足りなくなるのではないかと心配しています。

吉川管理主事

- ・児童数の推計値は毎年見直しをし、最新の値で対応していきませんが、おおたかの森小学校の教室不足が見込まれた場合は、国の基準で学級編制を行うこと、また市独自のサポート教員を配置する等をして対応していく予定です。

【4回目】(17日 1時30分～3時30分)

① 学校設立は一時的なもので、今後学校の統廃合を考えているのですか。また、安全対策について、都市軸道路の開通の見通しはいつごろですか。都市軸道路の先の道路の安全確保を行ってほしいと思います。

大塚室長

- ・学校の閉校や統廃合については、現在は考えていません。

染谷係長

- ・都市軸道路が警察署前の大畔美田線に接続する開通予定は、当初平成30年の3月を予定していましたが、工事が延びて31年度中と聞いています。しかし、信号等の安全が確保できてから開通になると思われます。新設小学校の周辺道路は、開校に併せて道路を作ったり安全対策を講じたりする予定です。

- ② おおたかの森駅周辺の4つの学校が過大規模校になるが、その場合、ハード面として運動場や校舎の増築をどのように整備するのですか。ソフト面では、教育の質の確保からサポート教員の導入も考えられますが、経験を積んだ教員が必要になってくると思います。運動面では、キックマンアリーナを使用して部活動場所を確保するなどの工夫が必要になってくると思われますが、検討されているのですか。

大塚室長

- ・既設の学校の校庭は広くすることは難しいですが、新設校は広く確保できるように計画しています。

吉川管理主事

- ・教員の配置については、経験年数等バランス良く配置し、教育の質を確保していけるように努めます。
- ③ 新設校の最大学級数はどれくらいですか。また学童保育の受け入れは全員受け入れられるのですか。他の場所にも設置する予定はありますか。
- また、学童保育は3年生までですか。どのくらいの割合の方が入っているのですか。

大塚室長

- ・増築も念頭にいれ、最大48学級を予定しています。
- 学童は1～3年生の希望者は、原則、全て受け入れられるよう計画しています。他の場所での学童の施設は考えていません。

根本課長

- ・年度当初の1年生から3年生までは、原則、全て受け入れられるようにしていきたいと考えています。4年生以降は、施設に空きがあれば受け入れているよう考えています。3年生までは、児童数の約25%が学童に入っています。それ以上は数パーセントという状況です。

- ④ 平成35年度は過大規模校となる。サポート教員を入れるというが、職員室に教員が入るようにも想定して整備をお願いしたいです。

大塚室長

- ・サポート教員等の人数も想定して整備をしていきます。

- ⑤ おおたかの森小の児童数が増え、図書室や音楽室の使用の制限がでていくようです。教育的に制限がないようにしてほしいです。

大塚室長

- ・新設校は、特別教室等、子ども達の活動施設の面積を確保できるように計画します。

染谷係長

- ・平成30年度に、各中学校区に1人ずつ、図書館司書の配置を計画しています。

⑥ 北口商業地に住んでいます。小山小学校から新設小学校への変更の反対が多いマンションです。大畔地区の新設校は良い環境だと感じています。里山、蛍などの自然が周囲にあることを、是非その良さを伝え、通う子ども達が自慢できる学校にしていきたいと強く要望します。

また、雨の日の安全面が心配です。路線バスを使えるようにしてほしいです。また、近くにバス停がなければ、つくってほしいです。

染谷係長

- ・近くにバス停はあります。ご要望について、関係機関に伝えます。

⑦ 新校舎は木造という説明がありましたが、防災面では心配ないのですか。

大塚室長

- ・構造は鉄筋コンクリート造と同じ構造計算をするものであり、耐震性については鉄筋コンクリート造と変わりません。防災についても、防火基準を満たすものであり、木造校舎の建設について問題はないと考えています。(法律及び国の基準を遵守する建物であり、防災面でも支障ありません。)

⑧ 新しい校舎を木造とした経緯は何ですか。

大塚室長

- ・国の補助金の関係とともに、地域の環境に合わせ、木造の校舎が良いと判断したところです。

⑨ 市野谷の住民意見を取り入れていただき、ありがとうございます。

おたかの森小学校は、平成33年度は教室数が3つ足りなくなります。さらに推計値より早く人口増加があるのではないですか。そうなった場合、再度変更があるのではないかと心配しています。

現在通学している人たちを優先に、おたかの森小学校に通えるようにしてほしいです。また、新しく建築する住宅の制限をしてほしいと思います。

(神戸市は「建築を制限する」という条例をだしました)

通学区域審議会の会議録が約1ヶ月かかり、情報の発信が遅いと思います。

市のホームページを最終的に見るので、今後も少しでも早く情報を開示し

てほしいです。

上原補佐

- ・ 市政、市長部局に伝えます。情報の開示については、ご心配ご迷惑をおかけしましたこと、お詫びいたします。なるべく早く公開できるようにしていきます。

⑩ 西初石5丁目に住んでいます。要望として、平成33年には子どもが2年生と5年生になり、引き続きおおたかの森小学校に通いたいです。推計どおりにいくのでしょうか。

吉川管理主事

- ・ 貴重なご意見としてご要望を承ります。推計については、精度が高まってきています。西口、北口の未整備地区は、マンション建設を考慮し、最大値の中に組み込んで推計値を算出しています。

⑪ 市野谷に住んでいます。おおたかの森小中学校が1年半で増築決定をするということは、児童数の推計値、想定値は本当に大丈夫なのでしょうか。情報提供をしてほしい。

川名管理主事

- ・ 人口推計による児童数は最大値を想定しています。毎年、建設されたマンションの入居状況等を把握して検証を行い、推計値を更新しています。
貴重なご意見として承ります。

⑫ 北口商業地に住んでいます。低学年の子ども達が新設小学校に通う時間はどのくらいかかるのでしょうか。また、スクールバスの導入の検討をお願いしたいと思います。

染谷係長

- ・ 子どもの足でおよそ30分程度と考えています。
スクールバスの導入は現在のところ考えていませんが、ご意見として承ります。

⑬ 5年時に新設小学校になる。学級数の見込みを教えてください。

吉川管理主事

- ・ 新設小学校の学級数は、平成33年度は、1年生6学級、2年生5学級、3年生4学級、4年生3学級、5年生3学級、6年生2学級の見込みです。

中学校生活に支障がないような時期、場所で現在検討しています。今後、6年生を通わせることが可能かどうか検討していきます。

- ⑭ つくば市（つくば駅周辺）でも、流山市と同じような状況がありました。その経験が反映されているのでしょうか。また、教育委員会ではなく、市長部局が推計を出すのではないのでしょうか。

上原補佐

- ・以前と比べ推計値の精度が上がりました。今後も精度の高い推計値を出していきます。

- ⑮ 北口商業地域の住民です。小山小学校から新設小学校となる地域の配慮の検討をお願いします。また、防犯面の対策はどのようになっているのでしょうか。

吉川管理主事

- ・北口の商業地区であるC街区からたくさんのご要望があります。小山小学校区の許可地域として可能かどうかの検討を再度していきます。

染谷係長

- ・照明、防犯カメラ等を関係部局と協議しながら整備していくよう検討していきます。

- ⑯ 三輪野山四丁目に住んでいます。流山北小学校への変更はあるのでしょうか。

川名管理主事

- ・現在の所、変更予定はありません。

- ⑰ 今後の予定はどうなっているのでしょうか。

上原補佐

- ・1月に通学区域審議会を行い、今年度中に通学区域について、一定の方向性を出す予定でいます。また、周知については、ホームページや学校また自治会の回覧を通して行っていきます。

- ⑱ 検討結果の案を初めて見ました。検討の経緯や会議の内容の情報の公開を今後も行ってほしい。情報の開示に時間がかかる内容があることも分かります。その中でも会議を行うことや会議があったということは早く公開できると思いますのでお願いします。

上原補佐

- ・今後、工夫しながらホームページの作成に努めていきます。

⑱ 新設小学校許可地域に住んでいます。許可地域は一時的なものなのでしょうか。それとも恒久的に続くのでしょうか。また変更の可能性はあるのでしょうか。

吉川管理主事

- ・許可地域は、一時的なものとは考えてなく、期限は設けていません。また通学区域案については、今回の説明会でいただいた意見、要望にどれだけ応えられるかを今後検討していくことになります。

⑳ おおたかの森小学校に通っています。子どもが増え、先生方が大変になるのではないかと心配しています。教育の質が落ちないように先生方への配慮もお願いしたいと思います。

吉川管理主事

- ・ご要望として承ります。

㉑ 東口商業地に住んでいます。小山小学校からおおたかの森小学校に移りました。中学校の問題が、未定となっていますが、とても不安に思っています。どこの中学に行くのか分からないので子どもも不安になります。3年間通わせることができる様な中学校の建設をお願いしたい。

大塚室長

- ・ご要望として承ります。今後、中学校の計画を進めていきます。